

南海トラフ地震や
激甚化する風水害に
どう備えるか

減災から

防災社会へ

南海トラフ巨大地震をはじめとする災害に備えるためには、
災害が発生したらどんなことが起こるのかを想定し、備えておくことが重要です。
自分の命や地域を自らの手で守るため、そのときに向けどのような備えをすべきなのか、
岩田孝仁氏を講師に迎え、過去に発生した災害を事例に学びます。



講師 岩田 孝仁 氏

静岡大学防災総合センター長／教授

大阪生まれ。静岡大学理学部地球科学科卒業。1979年静岡県庁入庁。一貫して防災・危機管理行政を担当し、危機管理監兼危機管理部長を最後に退職。2015年から静岡大学に、2017年から現職。日本災害情報学会理事、日本災害復興学会理事、中央防災会議の専門調査会や内閣府の火山防災エキスパート、内閣府、消防庁、気象庁など政府の各種委員、静岡県防災会議委員などを務める。2018年9月に防災功労者防災担当大臣表彰を受賞。

参加
無料

12月4日(水) 14:00~15:30 (受付開始13:45)

浜松市防災学習センター3F 講座室

申込み
問合せ

● ホームページ上の申込みフォーム
(右記QRコード)

<https://hamamatsu-bousai.entetsuassist-dms.com/>

● 電話 053-474-8555

(受付時間：月曜・祝日休み、9：30～17：00)

上記方法でお申込みください。11月27日(水)締切



対象

どなたでも

定員

40名

※応募多数の場合は抽選

主催

浜松市防災学習センター

浜松市中区山下町192 (無料駐車場あり)

後援

静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FMHaro!、ウィンディ